2025年11月7日 第8回取引デジタルプラットフォーム官民協議会

健全なネット取引環境を構築するために ~プラットフォームと消費者団体の取組について~

公益社団法人 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会(NACS)





NACSの概要

- ・消費生活専門資格の保有者によって構成する消費者団体
- ・1988年に「消費者の利益の擁護と増進」のために「消費者と事業者・行政との架け橋」となることを理念として創設
- ・会員数約2,000人の多彩な人材が消費生活に関する専門家集団として幅広く活躍
- ・創設以来、消費者相談室がなんでも110番や週末電話相談を実施し、消費者の声を分析して行政や事業者等に提言
- ・さらにNACSの活動に賛同してくださる地方自治体、企業、業界団体、各種団体と協働で 消費者の啓発活動を実施



- 01消費者相談
- 02消費者啓発
- 03行政・企業・ 消費者団体 等との連携

全国7支部での活動

- ◆北海道支部 ◆東北支部 ◆東日本支部
- ◆中部支部 ◆西日本支部 ◆中国支部
- ◆九州支部

各地で多様な団体等と連携協働、講座等も開催



■ECモールの現状と課題

消費者

利便性

品揃えの豊富さ、価格比較 の容易さ、迅速な配送サービ スの向上

不正出品、偽レビュー 「ダークパターン」 「情報の信頼性の低下」

出店者

集客力の活用

広告機能やデータ分析

出店手数料や広告費 の高騰、価格競争の激 化

プラットフォーマー

売上・取引データ を蓄積

物流や金融サービスなど周 辺事業への展開

不正出品・偽ブランド商品 の流通防止、消費者保護規 制(取引DPF法)への対応、 取引の透明性確保



消費者トラブルとデジタル社会

EC(ネット通販)



生活と密着



SNS・アプリ利用

消費者トラブル

- ・詐欺的サイト(通販サイト)
- ・商品の不着・虚偽表示・品質問題
- ・サブスクリプションの自動課金・解約困難
- ・誤情報・フェイク広告・ステルスマーケティング
- ・個人情報の流出・不正利用
- ・子どもの課金トラブル
- ・利用規約や契約条件の不透明性(ダークパターン)

脆弱性が持つ

- ・情報の格差による誤認や不利益のリスク
- ・契約内容・利用規約の理解不足(長文、難解)
- ・フェイク情報や口コミでの虚偽情報に影響
- ・個人情報・決済情報のリスク
- ・ダークパターンによる心理的脆弱性

プラットフォーマーと 連携して実施

消費者

教 育

啓 発

活動



NACSの取り組み その1

DPF事業者と連携して若年成人への啓発活動の実施

昨年度までの活動

1)教材開発

2022年 eBook教材「スマート通販学」を開発 https://nacs.or.jp/teaching-materials/book01/

2)NACSフォーラム「大学生と考える消費者問題」開催

第1回(2023年2月)「美容医療」と「投資トラブル」 第2回(2023年12月)「インターネット上の通販広告」 第3回(2024年12月)「SNSをきっかけとした消費者問題を考える」



NACSの取り組み その2

DPF事業者と連携して製品の安全性についての啓発活動の実施

2025年度の活動 「製品安全4法」の改正に伴う消費者啓発ツール の開発

- ・製品安全啓発チラシの作成 2025年 安全な製品の選び方、使い方について学ぼう ①「そのベビー用品 対象年齢合っていますか?」
 - ②「USBケーブルで充電中 発熱・発火事故多発!」





https://nacs.or.jp/teaching-materials/book15/

どなたでも利用が可能

NACSの取り組み その3

DPF事業者と連携して高齢者等への啓発活動の実施

- 1) 高齢者向けネットショッピング疑似体験サイトの開発
 - ①疑似体験 NACS ショッピングサイト
 - ②疑似体験 NACS 危ないサイトにご注意!
 - ③疑似体験 NACS 詐欺的な定期購入サイトを見破る体験コース (Coming soon)
- 2)「シニアのICTリテラシー向上啓発事業」

動画サイトでの展開

- ①インターネット取引での支払い方法
- ②知りたい情報を正しく知るために 検索編
- ③ネットショッピングについて
- 3) 高齢者向けのスマホ教室の開催





